

◆単元のねらい「地域の自慢を考える活動を通して、地域の魅力を理解し、現状をふまえた課題を設定し、取材や見学、資料をもとに情報を収集する力や、事象を比較・分類しながら多面的に分析し、相手や目的を意識したプレゼンテーションを行う力を育てると共に、地域の伝統や文化を守り、伝えていきたいという態度を養う。」

課題設定

芳井幼稚園の園児の人数に関心をもたせ、子どもの数が減っているのではないかという疑問をもたせる。

人口を増やすために、地域の魅力を伝えたいという思いをもたせ、どんな魅力を伝えるか話し合う。

情報収集

知っていることを出し合う。さらに調べたい所を出し合い、相手の方に交渉する。見学に行って、インタビューをする。必要だと思うところを写真にとる。



整理・分析

集めた情報の中で、何を伝えるか選ぶ。どのようにスライドにまとめれば良いか、中学生に聞く。



まとめ・表現

学び大賞に動画を送ったり、学習発表会で発表したりして、地域の方や保護者に魅力を伝える。



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 自分達の地域の魅力に気付き、多くの児童が誇りをもった。
- △冬委建物を保存している人々の思いや、活動についてふれることができなかった。
- ☆芳井の自然に興味をもたせ、環境保全など、地域の資源や魅力を守る活動へとつなげていきたい。